



## ☆ 性のことを考える ☆

### 子どもと保護者と先生と支援者と



### 子育てや、支援をする中で、 子どもと、性のことに、どう関わっていますか？

先日、保護者の皆さん、あおば支援学校の職員には、  
チラシ、マチコミメールでお知らせをしました。

あおば支援学校で、令和5年11月8日(水)に

講師 間賀田 清子氏をお招きして、

性に関する講演会を開催します。

「小さいからまだ、早い？」「肢体不自由だから関係ない？」

誰にでも、性の成長は、いつか、訪れます。

事前の準備に、今その時に、どのタイミングで聞いても

ヒントになることがあると思います。

※たくさんの申し込み、ありがとうございました。

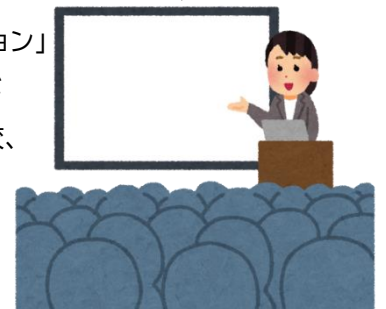
次号 En ふあ〜む、校内掲示版に報告を載せます。ぜひ、ご覧ください♪

令和5年7月5日に青葉区自立支援協議会 放デイ部会(※)で、  
「子どもの行動に寄り添う支援③～性についての気になる行動～」をテーマに、  
あおば支援学校の児童・生徒も利用する、放課後等デイサービスのスタッフさんなどに、  
教育相談コーディネーターが、性教育についての研修を行いました。

本校での実践例をもとに、性教育と言っても「発達段階」「障害特性」「コミュニケーション」  
「保護者と子どもの関係性」など、様々な視点から、行動の背景を考えて支援することが  
必要であることをお伝えしました。子どもたちの成長を見守る支援者として、家庭、学校、  
関係機関、皆さんで、性に関する心配や課題にも向き合っていけるとよいですね。

※自立支援協議会とは、関係機関等が相互に連携を図ることにより、地域における障害者等への支援体制に  
関する課題について情報を共有し、関係機関等の連携の緊密化を図るとともに、地域の実情に応じた体制  
の整備について協議を行う。(障害者総合支援法第89条の3)

### 地域への研修会



### 学校でも参考にしている書籍紹介

- ★「おうち性教育はじめます 思春期と家族編」 出版社：KADOKAWA 著者：フクチマミ、村瀬幸浩
- ☆「親子で話そう！性教育」 出版社：朝日新聞出版 監修：浅井春夫、良香織
- ★「わたしのはなし」(絵本) 出版社：童心社 さく：山本直英、和歌山静子
- ☆「性問題行動のある知的障害者のための16ステップ」【第2版】「フットプリント」心理教育ワークブック  
出版社：明石書店 著者：クリシャン・ハンセン、ティモシー・カーン、翻訳：本多隆司
- ★「CHOICE 自分で選びとるための「性」の知識」 出版社：イースト・プレス 著者：シオリーヌ(大貫詩織)
- ☆「こどもジェンダー」 出版社：ワニブックス 著者：シオリーヌ(大貫詩織)
- ★「からだと心のマナーブック」

発行人：社会福祉法人 南高愛隣会 著者：宮原春美/社会福祉法人 南高愛隣会 からだ探検隊実行委員会

**学校にある本もあります、気になった方は相談係にお声がけください♪**

